

1 単元名 運動やスポーツの多様性

2 単元の目標

- (1) 運動やスポーツが多様であることについて理解できるようにする。 (知識)
 - (ア) 運動やスポーツは、体を動かしたり健康を維持したりするなどの必要性及び競い合うことや課題を達成することなどの楽しさから生みだされ発展してきたことを理解できるようにする。
 - (イ) 運動やスポーツには、行うこと、見ること、支えること及び知ることなどの多様な関わり方があることを理解できるようにする。
 - (ウ) 世代や機会に応じて、生涯にわたって運動やスポーツを楽しむためには、自己に適した多様な楽しみ方を見付けたり、工夫したりすることが大切であることを理解できるようにする。
- (2) 運動やスポーツが多様であることについて、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることができるようにする。 (思考力、判断力、表現力等)
- (3) 運動やスポーツが多様であることについての学習に積極的に取り組もうとすることができるようになる。 (学びに向かう力、人間性等)

3 単元について

(1) 教材観

運動やスポーツの合理的な実践を通して、楽しさや喜びを味わい、それらを生涯にわたる豊かに実践できるようにするとともに、見る、支える、知るなどの多様な関わり方を通して、生きがいや身近な文化と捉えることができるようにするためには、人はなぜ運動やスポーツを行うのかといった必要性や楽しさ、運動やスポーツを通した多様な関わり方や楽しみ方について理解するとともに、運動やスポーツの多様性に関心をもち、自分と運動やスポーツとの関わり方について、思考し、判断し、表現できるようにする必要がある。

このため、本内容では、運動やスポーツは人々の多様な必要性や独自の楽しさによって支えられ発展してきたこと、運動やスポーツには、する、みる、支える及び知るなどの多様な関わり方があること、体を動かす楽しさ、運動やスポーツの特性や魅力に応じた楽しさ、人々と協働する楽しさなどを味わう多様な楽しみ方があることなどを中心として構成している。

(2) 生徒観

(学校、学級の実態による)

(3) 学習を進めるにあたって

本単元の指導にあたっては、運動やスポーツに関心がある生徒にも、関心をもっていない生徒にも、運動やスポーツの多様性や多様な楽しみ方を理解できるように学習方法や学習形態の工夫をしていきたい。特に、本時については、令和9年に実施される「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」という身近なことを取り上げ、「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」の開催周知と気運醸成を図るとともに、生徒の日常生活の中に、運動やスポーツへの多様な関わり方を実践できるようにしていきたい。そして、保健体育科の目標である豊かなスポーツライフの実現へとつなげていきたい。

4 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に 学習に取り組む態度
単元 の 評価 規 準	① 運動やスポーツの必要性和楽しさについて理解したことを言ったり書き出したりしている。 ② 運動やスポーツには、「する、見る、支える、知る」などの多様な関わり方があることについて理解したことを言ったり書き出したりしている。 ③ 運動やスポーツの多様な楽しみ方について理解したことを言ったり書き出したりしている。	① 運動やスポーツと の多様な関わり方について、習得した知識を活用して、他者に自己の意見を言語や記述を通して他者に伝えている。	① 運動やスポーツの多様性についての学習に積極的に取り組もうとしている。

5 指導と評価の計画（全3時間）

時間	1	2	3
主な学習内容・学習活動	1 自分がこれまで取り組んだ運動やスポーツを考える。 2 本時の目標を確認する。 3 自分が知っている運動やスポーツを考える。 4 運動やスポーツの必要性和楽しさについて理解する。 5 自分が知っている運動やスポーツを、必要性和楽しさで分類する。 6 我が国のスポーツ基本法などを適宜取り上げ、現代におけるスポーツの理念について知る。 7 小テスト、振り返り	1 前時を振り返る。 2 自己の運動やスポーツへの関わり方を考える。 3 「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」の動画を見て、両大会について知っていることを発表する。 4 本時の目標を確認する。 5 運動やスポーツへの関わり方を考え、理解する。 6 「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」について知る。 7 「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」に中学生がどのように関わられるか考え、グループで意見交換する。 8 現在取り組んでいる県民運動や大会イメージソングなどのことについて知る。 9 小テスト、振り返り	1 前時を振り返る。 2 取り上げた運動やスポーツに誰が取り組んでおり、どのように楽しんでいるか考える。 3 本時の目標を確認する。 4 運動やスポーツの多様な楽しみ方を知る。 5 生涯にわたる豊かなスポーツライフを実現するために必要な能力を知る。また、運動やスポーツを継続しやすくするためには、仲間、空間及び時間を確保することが有効であることを知る。 6 自分がこれからどのように運動やスポーツを楽しむか考える。 7 小テスト、振り返り 8 単元の振り返り
知	①タブレット	②タブレット	③タブレット
思		①タブレット、観察	
態			①観察

6 本時の学習

(1) 本時の目標

- 運動やスポーツには、「する、見る、支える、知る」などの多様な関わり方があることを理解できるようにする。(知識)
- 習得した知識を活用して、運動やスポーツとの多様な関わり方について、他者に自己の意見を言語や記述を通して他者に伝えられるようにする。(思考力、判断力、表現力等)

(2) 本時の学習評価

- 運動やスポーツには、「する、見る、支える、知る」などの多様な関わり方があることについて理解したことを言ったり書き出したりしている。(知識・技能②)
- 運動やスポーツとの多様な関わり方について、習得した知識を活用して、他者に自己の意見を言語や記述を通して他者に伝えている。(思考・判断・表現①)

7 学習指導過程 (2/3)

段階	学習内容及び学習活動	指導上の留意点	○：評価項目 (評価方法) 【Aの例】	努力を要する状況と判断される生徒への手立て
導入	1 前時を振り返る。	○ 運動やスポーツの楽しさを簡単に振り返る。		
	2 自己の運動やスポーツへの関わり方を考える。	○ 運動やスポーツへの関わり方は「行う」だけではないことを伝える。		
展開	3 「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」の動画を見て、両大会について知っていることを発表する。	○ 本時の目標につなげるために、両大会について知らないことが多いことを自覚させる。		
	4 本時の目標を確認する。			
	① 運動やスポーツへの関わり方を理解しよう！ ② 「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」に中学生がどのように関わられるか考え、友達に伝えよう！			
展開	5 運動やスポーツへの関わり方を考え、理解する。	○ 多様な関わり方を発見させるために、写真を提示する。		
	6 「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」について知る。 ・名称 ・開催年 ・本県開催数 ・前回大会開催年 ・競技数 ・天皇杯・皇后杯 ・関わる人数 ・会場地	○ 両大会に興味をもたせるために、クイズ形式で説明する。 ○ 両大会に関わりたいという気持ちが湧くように、両大会が半世紀に一度のビッグイベントで、身近な会場で実施されることを強調する。		
	7 本時のミッションと活動の流れを確認する。 「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」に中学生がどのように関わられるか考え、友達に伝えよう！ 【活動の流れ】 ①個人で考える、調べる 12分 ②グループで話し合う 3分 ③他の意見を取り入れる 3分	○ 多くの意見を出せるように、ヒントを提示する。		

	8 個人で考えたり、調べたりする。 9 グループで話し合い、自分の意見を増やす。 10 全体の意見を見て、他の意見を取り入れる。	○ 県の取組などを調べられるように、タブレットを使用させる。 ○ 多くの意見を出せるように、他の意見を参考にし、自分の意見を増やさせる。 ○ 多様な関わり方があることを実感させるために、多様な意見を一覧できるようにする。	○ 運動やスポーツとの多様な関わり方について、習得した知識を活用して、他者に自己の意見を言語や記述を通して他者に伝えている。 (思考・判断・表現) 【Aの例】 習得した知識を活用し、具体例を挙げて他者に伝えている。	具体的に大会公式HPを見させ、現在行っている取組を紹介する。
ま と め	11 現在取り組んでいる県民運動や大会イメージソングなどのことについて知る。 12 小テストで知識の定着を確認する。 13 本時を振り返る。 「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」に、今後、あなたはどのように関わっていこうと思いますか？	○ 県民総参加型による“おもてなしの心”あふれる大会を目指していることを伝える。 ○ 多様な関わり方があることを実感させるために、具体的な関わり方については、本時のミッションで挙げたものでよいとする。 ○ 習得した知識を活用できるように、本時のミッションを振り返させる。 ○ 今後、多様な関わり方を実践できるように、運動やスポーツの場面は、両大会だけでなく、部活動、体育、体育大会など多岐にわたることを伝える。	○ 運動やスポーツには、「する、見る、支える、知る」などの多様な関わり方があることについて理解したことを言ったり書き出したりしている。知識・技能) 【Aの例】 運動やスポーツには多様な関わり方があることを、具体例を挙げて書き出している。	本時のミッションを振り返させる。